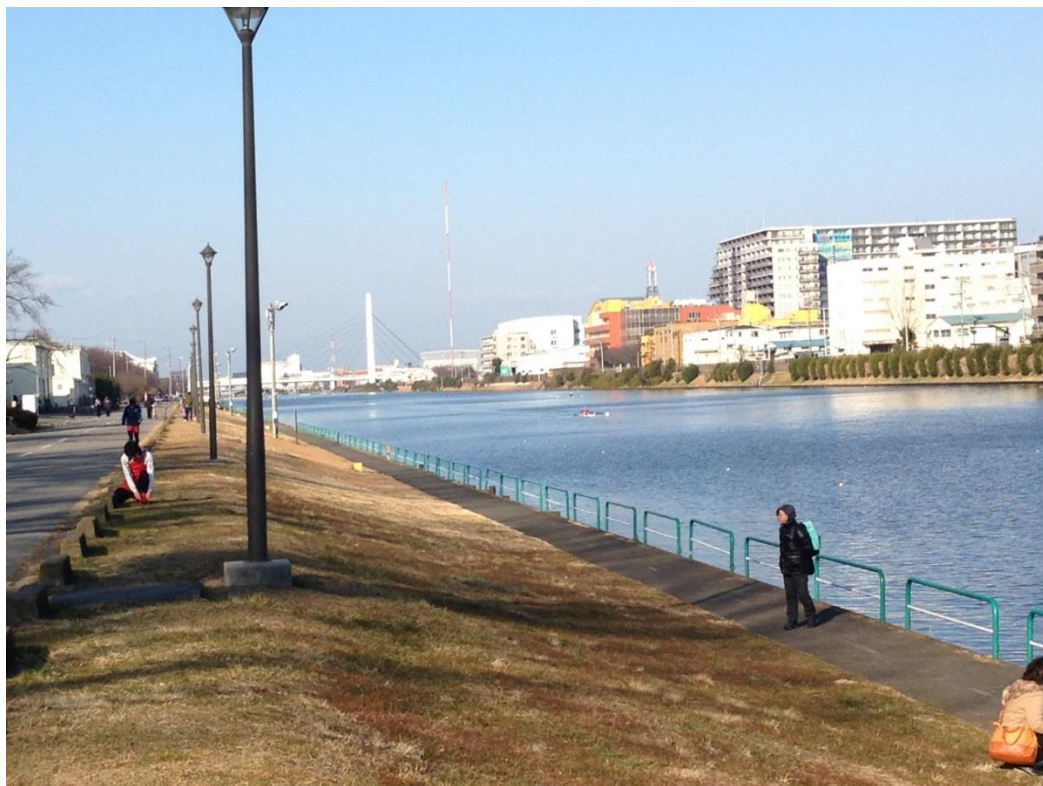


昨年の全日本新人選手権から4か月ぶりに戸田ボートコースにもどってきた。今日はアジアジュニアボート選手権大会への選考のためのランキングレースが行われる。立春を過ぎても、冷たい風が吹き、寒さが身にしみる。「大門さんも体を暖めるのに時間がかかるだろうなあ」と考えつつ、コースを歩く。小規模なレースだが、それにしても、観客が少ないなあ・・・



第7回ウィンターズカップ選手権大会

熊本県菊池市斑蛇口湖ボートコース



年明けの1月10～11日、13の県から35チーム約400名の選手が集まり、ウィンターズカップ選手権大会が熊本県菊池市斑蛇口湖ボート場で開催された。

大門さんも出場し、以下のコメントを残している。
「少し体調を悪くしてしまって思うように漕げなくて、結果は3位でした。コンディショニングも実力のうちなので、次の大会ではこういったことがないように、しっかり体調管理をして試合に臨めるようにしたいです。」

【 ウィンターズカップの大門さんの結果 】

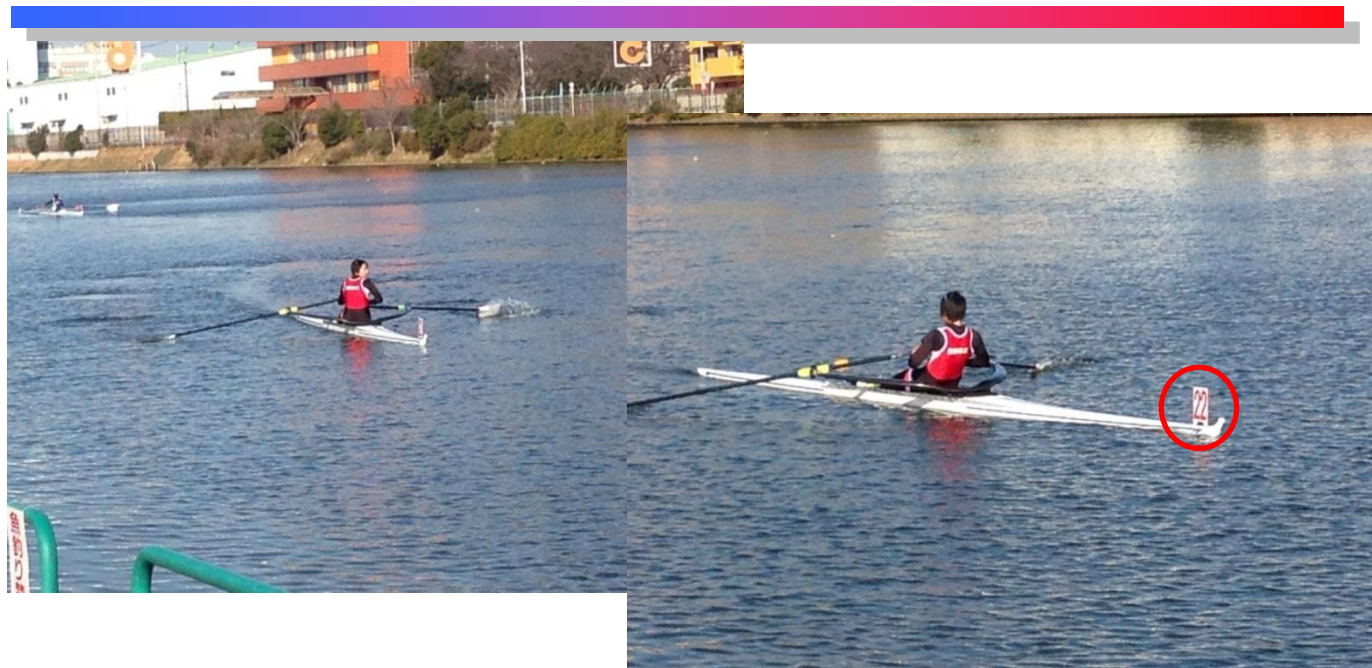
<シングル 2000m>

1位：松本有希代	RC長崎	1回目=09:12.44	2回目=09:16.75	平均T=09:14.60
2位：高野晃帆	大分三隈	1回目=09:15.51	2回目=09:20.81	平均T=09:18.16
3位：大門千紗	日田林工	1回目=09:15.69	2回目=09:33.50	平均T=09:24.60

<シングル 1500mタイムトライアル>

1位：大門千紗 日田林工

記録=06:33.75



ウィンターズカップでの学びを今回のレースで活かしてくれることを信じ、スタート待ちでコースを眺めていた。なんと、No22の大門さんがゆっくりと漕いでやってきた。(写真上) あれ？こんな時間（8:35頃）になぜ？若干、不安がよぎり、Webで公開されていたスタートリストを再確認した（下表）
あれ、大門さんは、え～っと、No22で、やはり9時31分スタートだよなあ・・・
まだウォーミングアップの時間なのかな？ うん うん、そうかな・・・

2015 アジアジュニアに向けての2月段階での(予備)ランキング付けTT(2/15) 参加選手(スタートリスト)

平成27年2月10日(火)

※1) 現時点での予定(時間)です。2/14(土)の代表者会議にて改めてお知らせします。

※2) TT当日の天候によって、スタート時間等、変更する場合があります。

Lane No.	Name	Team	スタート時間(予定)
1	高瀬 稜真	日田三隈高校	9:00:00
2	野村 颯士朗	美方	9:01:00
3	瀬戸 淳也	美方	9:02:00
4	久保 如竹	保谷	9:03:00
5	中村 智哉	下諏訪向陽	9:04:00
6	野村 大貴	潮来	9:05:00
7	石畑 修一郎	米子高専	9:06:00
8	木村 晶	函館水産	9:07:00
9	江本 拓斗	八尾	9:08:00
10	田中 海靖	今治西	9:09:00
21	高島 美晴	米子東	9:30:00
22	大門 千紗	日田林工	9:31:00
23	高野 晃帆	日田三隈	9:32:00



大門さんはゆっくりとストロークしながら、ゆっくりと戸田艇庫へ吸い込まれていった。どうも、不安は的中している模様。レースは終了し、クールダウンしているようだ。真偽を確かめるため、戸田公園事務所でボート協会の方を探す。プレートのある会議室は空室。次は戸田艇庫の国立科学センターの事務所まで急ぎ、問い合わせる。「風が強くなる予報がでたので、レースは予定より早めに開始し、8時過ぎに終了しました」とのこと。

『みなさま、大門さん、レースを応援できず、誠に申し訳ありません。』

しかし、レース結果を確認しようとしていると、大門さんのコーチに声をかけていただき、レース参加選手とともに結果発表を聞けることになった。



戸田艇庫の2階にアジアジュニア選手権選考レースの参加選手が集合。9時45分、レース結果が発表された(写真下) 大門さんは3000m(1500m折り返し)で、堂々の2位。アジアジュニアの日程変更や世界ジュニアとの調整はあるものの、3位以内であれば、出場権はほぼ獲得状態。素晴らしい♪

コーチ曰く、「今回、2位になったことで、刺激にもなり、より強くなってくれるはず」とのこと。さらに期待しています！

8	8	木村 晶	函館水産高校	男	12:18.39	7
7	7	石畑 修一郎	米子高専高校	男	12:20.00	8
5	5	中村 智哉	下諏訪向陽高校	男	12:20.03	9
9	9	江本 拓斗	八尾高校	男	12:26.66	10

StartList	ID	名 前	所属名	性別	成績time	Rank
11	21	高島 美晴	米子東高校	女	12:49.38	1
12	22	大門 千紗	日田林工高校	女	12:52.26	2
16	26	横田 菜	唐津東高校	女	13:11.37	3
14	24	吉田 麗美香	若狭高校	女	13:16.79	4
13	23	高野 晃帆	日田三隈高校	女	13:18.13	5
17	27	南 菜月	新潟南高校	女	13:27.91	6
20	30	角谷 真緒	小松明峰高校	女	13:29.06	7
18	28	山口 千尋	津久井高校	女	13:31.98	8
22	32	田中 麻優	宇和島水産高校	女	13:32.74	9
15	25	永井 理湖	米子東高校	女	13:33.59	10
19	29	伊関 法子	宇和島東高校	女	13:38.10	11
21	31	土佐 真歩	横浜商業高校	女	13:47.09	12



大きな大会では選手・スタッフとも大人数で、選手を戸田艇庫まで追っかけると周囲にご迷惑をかけるので自重しているが、今回は少人数のレースで観客も少なかったため、大門さんにも少し時間をとっていただくことができた。

2015年の目標を訊いた。

『来月（3月）にあるU23の代表合宿（日本代表選考会）で3位以内に入り、日本代表入りをして、世界につながる選手になりたいです！』

日本の天才少女は2015年、しっかりと世界をターゲットにして、勝ち抜く意志を固めている。最後に「髪きった？」と聞くと「ばっさりいっちゃいました」と微笑む顔は高校1年の少女だった。

